

同志社生協今出川キャンパス 自転車点検会



【健康と安全】

取り組み概要

日時：12月15日(水), 16日(木)
場所：今出川キャンパス 室町駐輪場
参加者数や組合員の反応：
2日間で35名の組合員が参加、予約なしで
当日参加の方も見られた

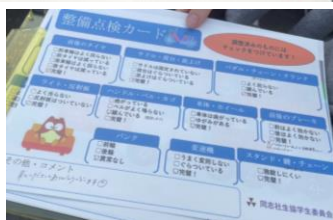
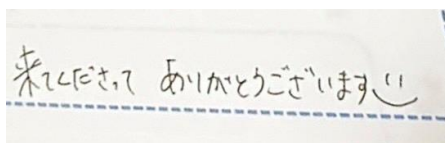
背景：

- 在校生の約1/3が自転車通学をしている中、正しい自転車整備の方法がわからない、交通ルールを理解していなかったりつい違反してしまったりする組合員が見られたため、本企画を行った。

組合員に寄り添った素敵な自転車点検会

POINT.1

点検カードにちょっとした工夫



持ち込まれた自転車の点検箇所や点検した様子を示し、点検終了時に渡している点検カード。ただ記入してお渡しするだけでなく、「来てくださってありがとうございます😊」といった学生委員会からの手書きメッセージを一枚一枚描いていました。生協の温かさを感じる、ちょっと嬉しい工夫でした。点検カードのデザインも参加者が受け取って見やすくわかりやすいものとなっていて素敵でした！

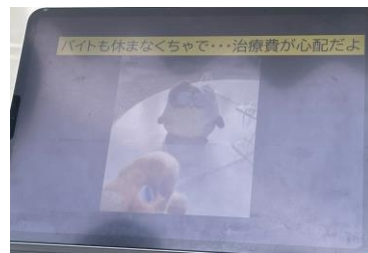
また、点検カードのお渡しと同時に共済や自転車交通に関する資料、同志社生協の給付事例が参加者に配布され、組合員に情報が届けられていました。

POINT.2

待ち時間には、職員作成の共済紹介動画を

生協職員が共済についての紹介動画を作成し、点検を待っている参加者に視聴していただいていたました！内容は「学内でタヌローが共済の申請をしに行く」というものでした。

点検を待つ時間を活用して、共済の仕組みや申請できる場所がしっかりと伝わる素敵な動画でした。動画内で行き方を紹介しているので知らなかった人にも場所がわかりやすくなっていました。



POINT.3

新しい情宣ツールの使い方



今回の自転車点検は学内ではなく、大学の敷地から5分程度にある駐輪場にて行われました。これを受け、企画当日のInstagramのストーリーでは参加者が迷うことなく会場にたどり着けるように細かく道案内がされていました。

また、InstagramとTwitterにて当日参加受付中という投稿を行ったところ、実際に当日参加されている組合員がみられ、より多くの組合員の参加に繋がっていました。

学生委員会から組合員に寄り添った想いがSNSを通して見られ、素敵な情宣でした。